

別記様式(第7条関係)

## 会 議 録

- 1 会議の名称 富士川町健康づくり推進協議会委員の委嘱及び協議会
- 2 会議日時 令和4年6月28日(火) 午後7時30分～午後8時30分
- 3 開催場所 富士川町役場 本庁舎1階会議室
- 4 出席者数 (1) 委 員 9名(欠席者2名)  
(2) 事務局 8名
- 5 議題 令和3年度 富士川町自殺対策推進計画進捗状況について  
令和4年度 富士川町健康増進計画(単年計画)について  
第3次富士川町健康増進計画策定について
- 6 審議会内容
  - (1) 開会
  - (2) 委員委嘱
  - (3) 町長あいさつ
  - (4) 会長あいさつ
  - (5) 自己紹介
  - (6) 議事
    - ① 令和3年度 富士川町自殺対策推進計画進捗状況について
    - ② 令和4年度 富士川町健康増進計画(単年計画)について
    - ③ 第3次富士川町健康増進計画策定について
    - ④ その他
  - (7) 閉会
- 7 発言の内容
  - ① 令和3年度富士川町自殺対策推進計画進捗状況について  
事務局 資料を基に令和3年度富士川町自殺対策推進計画進捗状況の報告をした。

」

委員 県、町で自殺者数は何人か。

事務局 最新のデータが令和2年度になるが、県は129人、町は3人。  
町は3～5人を推移している状態。

委員 町の自殺者数の、増減の傾向はあるか。

事務局 令和元年が4人、平成30年が5人と、あまり大きな変化はない。

委員 自殺する方の年齢の割合はどうか。

事務局 平成28年～令和2年のまとめたデータになるが、50～70代が多く、特に、60代が多い。また、数は少ないが20歳以下の自殺者もいる。

委員 ゲートキーパー養成研修は何人ぐらいの参加者を予定していたか。

事務局 令和3年度は、町愛育会員を対象に、20～30人を予定していた。

委員 認知症サポーター養成者数の人数が2,475人は累計か。

事務局 2,475人は累計であり、令和3年度は90人となっている。

② 令和4年度 富士川町健康増進計画（単年計画）について

事務局 資料を基に「令和4年度 富士川町健康増進計画（単年計画）」の報告をした。

委員 資料に『慢性腎不全（CKD）』と書かれているが、CKDとは慢性腎臓病のことである。また、内容も慢性腎臓病のことであるため、直したほうがよい。

委員 町の子供の出生率は県の平均より低いと聞いたが、一人だけではなく、二人目も生みたいと思わせる対策はあるのか。

事務局 出生率は県よりも低く、町全体としても、出生数は減少している。  
町の対策として、コロナ禍でも孤立を防ぐため、母親と継続した関わり方に力を入れている。また、経済的な部分で、出産祝い金を町独自で支給し、二人目を生みたいと希望する母親を増やす方法を考えている。

委員 富士川病院の腎臓内科の医師から慢性腎臓病について話を聞いた。おもしろい話や、ためになる話を多く聞いたので、勉強会等に活かせばいいと思う。また、県外の事例を聞き、医師が主で動いたほうが、スムーズに物事が進むと思われる。

### ③ 第3次富士川町健康増進計画策定について

事務局 今年度が第2次計画の最終年度となるため、令和5年度からの第3次富士川町健康増進計画の策定を行う。第3次計画を策定にあたり、協議会委員の意見をいただき計画の策定を進めていく。今後の予定としては、計画案の意見をいただくため、10月頃に第2回協議会を開催予定。令和5年1月に計画案及びパブリックコメントを実施する。また、第1次富士川町自殺対策推進計画も今年度が最終年度となります。

委員 国の「健康日本21」及び県の「健やか山梨21」の計画が1年延期と聞いているが、町の計画は合わせるのではなく、独自に進めていくということか。

事務局 町では把握していないため、確認をします。